

[担 当]

編集委員長

千葉県総合教育センターカリキュラム開発部 部 長 鈴木 康治

編集委員

千葉県総合教育センターカリキュラム開発部 科学技術教育担当

主席研究指導主事 相浦 敦 研究指導主事 谷井 栄子

研究指導主事 笠置賀奈美 研究指導主事 安藤 春樹

研究指導主事 樽林 剛 研究指導主事 澤田 惟樹

### 編集後記

急激な社会変化が進む中、子供たち一人一人に対して、新しい時代に求められる資質・能力を育むためには、様々な取組を参考に教育活動を進めていくことが大切です。

さて、新学習指導要領は、小学校・中学校に続き、令和4年度より高等学校でも実施となりました。新設された共通する教科「理数」の「理数探究基礎」「理数探究」では、自然事象や社会事象等について、数学や理科の見方・考え方を組み合わせ、課題を解決していく学習内容となっています。この新教科・科目の実施を踏まえ、本号の特集テーマを『「新教科 理数」～理数探究基礎・理数探究の充実に向けて～』としました。本県の先進的な取組とともに、他県の探究的な学びを紹介いたしました。宮城県仙台第三高等学校では、ICT 活用により職員会議や朝の打ち合わせの協議内容を精選し時間短縮に努める等、探究活動の充実を目指した学校体制づくりを実現しています。教育に携わる私たち一人一人が、探究的学びを通し、子供たちが主体的に関わりながら粘り強く考え、試行錯誤し成長していくその過程を大切にしていきたいものです。子供の学びを支援する者として、既存の枠組みにとらわれることなく、多角的複合的に事象をとらえ、新たな視点を創造し課題を解決していくように助言していく必要があるかもしれません。

特集以外にも、科学に関する「トピックス」や、優れた理科授業を実践している先生方による「授業のヒント」、今年度新しく教育事務所に赴任された理科担当指導主事による「科学について思うこと」、令和3年度長期研修生の報告、科学技術教育担当が行う事業に関する「センターだより」を掲載しました。皆様の授業づくり、学校づくりにお役立ていただけましたら幸いです。

最後に、大変お忙しい中、快く原稿執筆をしてくださった方々をはじめ、本号の刊行に向けて御協力いただいた皆様に、深く感謝申し上げます。

千葉県総合教育センター 笠置 賀奈美

通巻234号

## 科学技術教育 令和5年2月

令和5年2月13日発行

編集発行者 千葉県総合教育センター  
所長 神子 純一

発行所 千葉県総合教育センター  
〒261-0014 千葉市美浜区若葉 2-13  
TEL 043-276-1166

印刷者 株式会社 ハシダテ  
〒260-0813 千葉市中央区生実町 2498-8  
TEL 043-264-5577